

# JSQC選書

各巻：定価 1,575 円  
JSQC会員特別価格(1,260円)  
四六判/152 ページ

## 「新・質の時代」に放つ、新たな品質論

### 〈本シリーズの特徴〉

- 旬の時事を通じて「質(品質)」の基本概念・方法論を理解できるテーマ
- 読み進めるうちに質マネジメントや品質学の高度な知識も身につく構成
- 専門を問わず幅広い層の知識人にも深遠な品質論で応える教養書
- 品質管理の実務で活躍する各界の専門家が最新情報を交えて執筆

JSQC選書 5

## 我が国文化と品質

### 精緻さにこだわる不確実性回避文化の功罪

圓川 隆夫 著 (日本品質管理学会 前会長)

ISBN 978-4-542-50457-8

品質を磨き、危機に強い、日本固有の不確実性回避文化とは何か？

■ 国際比較研究を通じて明らかになった我が国の文化特性を考察して、日本の強みと弱みの由来を解き明かすと、高不確実性回避という文化特性が浮かび上がる。本書では、TQM、国際競争力、顧客満足、サプライチェーンマネジメントといった品質管理の事案に、国の文化がどのように関わってくるかを検証したのち“日本の時代”の再来を目指して、新たな質を創造するあり方を提言する。

#### 〈主要目次〉

第1章 我が国で生まれた質哲学とイノベーション概念/不良ゼロ、故障ゼロを目指した改善/質にかかわるイノベーション概念/見える化とジャストインタイム 第2章 我が国の国際競争力から見た現在の問題/国際競争力ランキングと我が国経済文化/ビジネス効率性の強みと弱み/生産性の国際比較 第3章 “モノ”への高不確実性回避文化、日本/国の文化を特徴づける4次元/不確実性回避傾向の強い日本の文化/相対主義で技術にはしる日本的気質/国の文化と経営手法の有効性/付録 経営理論と国の文化 第4章 改善努力の源泉とその強み、弱み/不良ゼロ、故障ゼロを目指した改善努力の源泉とその成立条件/TOCと改善：システム改善の5ステップ/TOCの日本モデル批判と教訓/他国ではまねできない改善努力の強みの再認識 第5章 CSの国際比較、厳しい顧客が我が国の質を鍛えた/CSの生成メカニズム/CSの国際比較/国の文化のCSへの影響/個人レベルでの文化とCSの関係 第6章 幸福感、IMDランキングも文化の影響を受ける/幸福感のメカニズム/幸福感と文化、そしてCSとの違い/IMD国際競争力ランキングも文化によって決まる/我が国はIMD国際競争力ランキング上位を目指すべきか？ 第7章 オペレーションマネジメント性能と経営成果、そして文化/新しいオペレーションズマネジメント：SCMと組織制約/SCM性能と経営成果、そしてITパラドックス/SCM性能の国際比較と文化の影響/強い現場力の裏返し：認識ギャップ 第8章 コストから機能・質、そしてデザインの時代へ/絶対安全、質ホメオスタシス、ガラパゴス化/“モノ”への尊敬の文化に基づく新たな“質の創造”/我が国ものづくりのアイデンティティの再定義



JSQC選書 6

## アフェクティブ・クオリティ

### 感情経験を提供する商品・サービス

梅室 博行 著

ISBN 978-4-542-50456-1

その製品を手に取ったときの感動や興奮 — あなたの製品・サービスはどんな感情経験をくれますか？

■ ユーザにとって望ましい感情を引き起こす/顧客の感情を考えるという価値観を、“アフェクティブ・クオリティ”と呼び、これからの製品・サービスづくりに必要な新しい“質”と捉えた啓発書。本書では、アフェクティブな考え方を、製品・サービス・経営に生かす手法や、アフェクティブな製品づくりを実現した企業の実例を解説し、魅力的品質の創造に成功するためのヒントを提供する。

#### 〈主要目次〉

第1章 序論 一競争力としての「アフェクティブ」/感情経験：感情が呼び起こされる小さな瞬間たち/感情を想いやる：日本の伝統的な競争力 第2章 安全・信頼・ユーザビリティ、その次に来るもの/安全・信頼：従来の品質管理が目指したもの/ユーザビリティ：人間工学の貢献と限界/なぜ「高齢者向け商品」は売れにくいのか/ユーザビリティの次にくるものは何か 第3章 感情と愛着—affectionから affectionへ/認知から感情へ：人間の合理性の時代と非合理性の時代/「アフェクティブ」とは何か/なぜ感情が重要なのか：生物としての人と市場競争力と/感情を想起する品質：アフェクティブ・クオリティ 第4章 アフェクティブ・クオリティを読み解く考え方とツール/アフェクティブさの評価/本能的感情と内省的感情：二つの感情の層/感情は「非合理的」か/ユーザ・エクスペリエンスの中の感情をとらえる四つのスレッドと六つのフェーズ 第5章 アフェクティブ・クオリティをつくり出す—デザインからブランド戦略まで/「感性品質」の先端企業：アフェクティブ・クオリティの成功事例として/アフェクティブ・クオリティがもたらす感情経験/アフェクティブ・クオリティを実現する組織戦略/アフェクティブさとインスティテューション/アフェクティブ・クオリティの限界—iPodを首からおろすとき 第6章 アフェクティブなマネジメント/アフェクティブな経営/経営を取り巻く様々な感情/アフェクティブな組織/アフェクティブなサービス



JSQC選書 1

# Q-Japan

よみがえれ、品質立国日本

飯塚 悦功 著

高度成熟経済社会の今にふさわしい  
“Q-Japan” (Quality Japan) の実現へ！



ISBN 978-4-542-50450-9

質マネジメントの第一人者が、高品質を基盤に経済成長を遂げた要因と、現在とのギャップを分析し、再び品質への求心力を高めるためのポイントを解説した書。

JSQC選書 3

# 質を第一とする人材育成 人の質、どう保証する

岩崎 日出男 編著

すべての経営者は、今一度、質を第一とする  
マネジメントの重要性に気づこう！



ISBN 978-4-542-50454-7

顧客の信頼と指示を獲得するために、日常的活動の維持管理・改善に積極的に取り組むことの重要性を説き、効果的・効率的な実践方法を詳解。

JSQC選書 2

# 日常管理の基本と実践

日常やるべきことをきっちり実施する

久保田 洋志 著

あたりまえの事ができていない現状を脱却し、  
質問題を起こさない、起こさせないために！



ISBN 978-4-542-50451-6

単なる人材開発の一般論に留まらず、質の向上を最優先に、高い利益を生む経営体質を確立するための人材育成のあり方を提言。

JSQC選書 4

# トラブル未然防止のための知識の構造化

SSMによる設計・計画の質を高める知識マネジメント

田村 泰彦 著

失敗経験を活かし使える知識の整理と、  
知識を使ったトラブル未然防止の仕組みとは？



ISBN 978-4-542-50453-0

モノづくり業務の設計・計画の上で、起こり得るトラブルを防止するための解決アプローチとして、SSM(Stress-Strength Model)の手法を紹介。